

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立住吉中学校（大阪市）

## 【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用

単元の目標をクラウド上で共有することで、生徒自ら自己調整し学習に臨めるよう工夫

## T いつでもどこでも学びにアクセス

授業で使用する提示資料はクラウド上に保存し、生徒がいつでもどこでもアクセスできるようにしています。授業中はもちろん、それ以外の時間にも確認できるので、学習を振り返ったり、さらなる課題を探究したりしています。



明日の授業はどんな内容かな？共有資料を見てみよう…。



## P 共同編集で深い学びを実現

Teams上のPowerPointで作成した資料を共同編集しながら、課題を解決する学習を進めています。修学旅行における平和学習の資料作りなど、お互いの考え方を共有しながら解決方法を見つけていくことができますので、それぞれの気づきをもとに学習を深めることができます。

なるほど！  
こんな考え方もあるね。

